

G rand C entral S tation NEWS

大宮駅グランドセントラルステーション化構想 ニュース

発行 令和5年4月 さいたま市

陽春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

大宮GCSプラン2020の策定から2年が経過し、この間、新型コロナウイルス感染症の流行や緊迫するウクライナ情勢等、社会経済をとりまく情勢は変化しています。

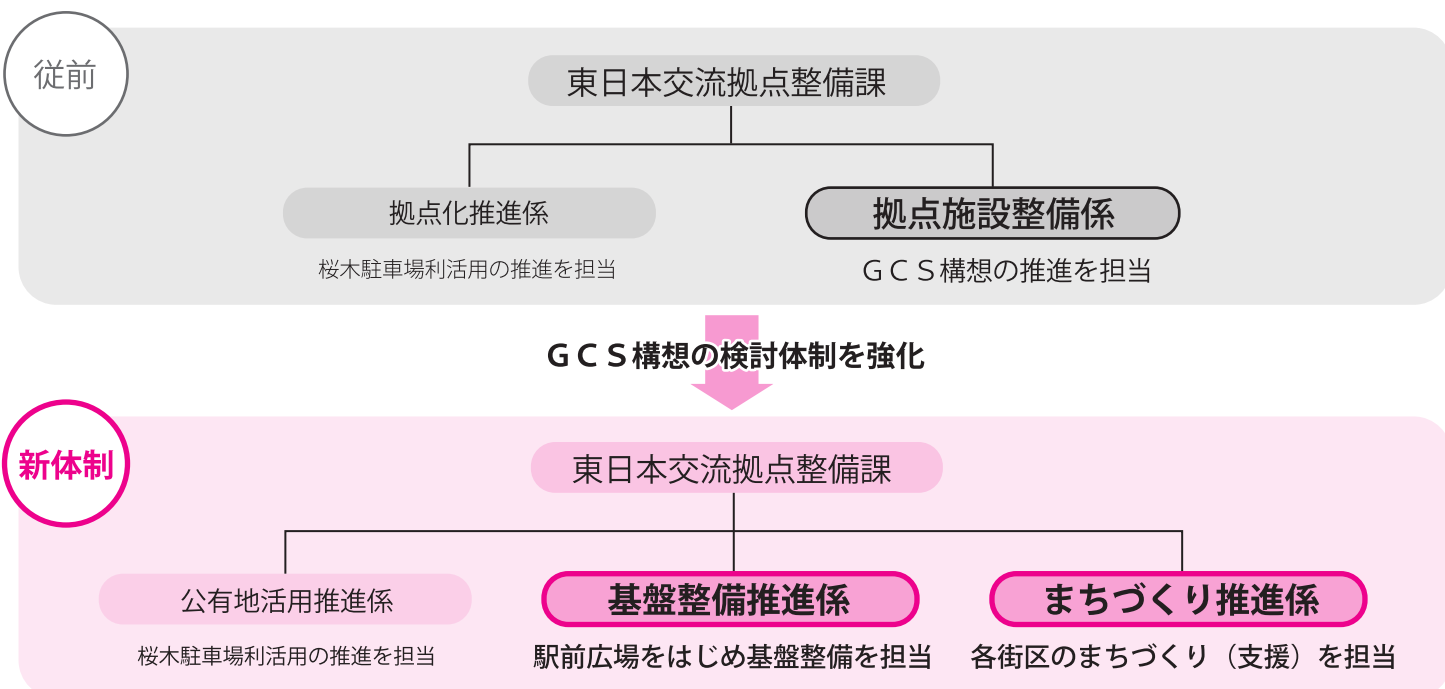
このような変わりゆく社会経済情勢に対応すべく、本市では大宮GCSプランの時点更新に向けた検討を進めています。

本号ではその進捗報告として、昨年度までに開催した主要会議の振り返りとともに、現在検討中の新たな都市戦略「**Green Capital Strategy**（グリーン・キャピタル・ストラテジー）（案）」についてご紹介します。

令和5年度は、これまで多くの方々との検討を進めてきた内容を深度化し具体的な計画とするとともに、様々な課題へ対応することや関係するの方々との意見交換を重ねていくことなど、大変重要な一年となります。そのため、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

NEWS 東日本交流拠点整備課の体制を強化しました

今後の駅前広場や再開発事業の都市計画決定手続きに向け、東日本交流拠点整備課の体制を以下のとおり強化しました。関係者との関わりを深め、様々なご意見に一層耳を傾けることのできるよう取り組んでまいります。



1 これまでの主要会議の振り返り・昨年度の検討のポイントについて

これまでの主要会議で頂いた主なご意見を振り返るとともに、昨年度の主な検討内容である「大宮GCSプランの時点更新」のポイントについてご紹介します。

大宮GCSまちづくり調整会議

【目的】 駅周辺の関係権利者、商店街・自治会関係者、有識者等とGCS構想の検討状況等について共有し、GCS構想の推進に向けた全体調整を行う

過去の会議資料は市の公式ホームページでご覧いただけます



【過去の会議】

- 第1回 令和3年12月13日(月) 10:00~ @ソニックシティ地下第2~4展示場
- 第2回 令和4年 2月22日(火) 9:30~ @市民会館おおみや第3~5集会室
- 第3回 令和5年 3月 1日(水) 15:00~ @ソニックシティ地下第3~5展示場

頂いた主なご意見

●大宮らしさを

- 大宮は交通の拠点、駅前からつながる氷川の杜等を含めて、素晴らしい特性を持つ。
- さいたま市の中心として、**風格のある駅前**にする。

●ウォークラブルな歩行者空間・動線を

- まち全体で**どのように人を回遊させるか**考えるべき。
- 2階・1階レベルどちらも回遊性を確保**してほしい。

●東口駅前にふさわしい駅前空間を

- 駅前広場と新東西通路が動線としてつながってほしい。**

●早い段階で調整すべきことの共有を

- 駅前広場は今年度内**に決めてほしい。デッキの範囲も明確にしてほしい。**駅改良の内容**を早く教えてほしい。

●まちの方向性の共有を

- まちの方向性を示すコンセプトが大事**。今後様々な壁に行き詰った際、関係者全員で立ち返られるといい。

大宮GCS推進戦略会議

【目的】 ウィズコロナ及びポストコロナ時代に求められる大宮駅周辺地域のまちづくりについて、都市計画・建築・経済等の各分野の有識者から意見を求める

過去の会議資料や当日の様子は市の公式ホームページや公式YouTubeでご覧いただけます



【過去の会議】

- 第1回 歩行者中心の賑わいのある空間づくりについて 令和3年9月22日(水) 15:00~
- 第2回 東日本対流拠点としての更なるポテンシャル向上について 令和4年3月 2日(水) 14:30~
- 第3回 ランドマークの創造・災害に強いまちづくりについて 令和4年9月29日(木) 15:00~
- 第4回 DXの推進・カーボンニュートラルについて 令和5年3月10日(金) 15:00~

頂いた主なご意見

●大宮らしさ

- 氷川神社や路地感のような大宮らしさをどのように作るか。

●コンセプト

- グリーン、サステナビリティ**の機能は外せない。

●モビリティ

- 最大の公共空間(道路)**を市民の手に取り戻すのが重要。

●防災

- 耐震、耐水、耐火性能が高い街をつくれれば**商品価値**となる。

●ランドマーク

- 大宮だけが主張できるコンセプト**をどう入れていくか。それにふさわしいランドマークを打ち出せるといい。

●DX

- DXを道具に、**リアル空間の中での人の生活と幸せを**考えていくことが大事。

●カーボンニュートラル

- カーボンニュートラルもさることながら、**生物多様性への貢献に意味があり**大宮ができることだろう。

皆様との議論や頂いたご意見をもとに、昨年度は「大宮GCSプランの時点更新」に向けた検討を進めてきました。

昨年度の検討のポイント「大宮GCSプランの時点更新」



ポイント① まちの将来像・まちづくりガイドライン編の時点更新

- 構成の変更:【まちの将来像編】【まちづくりガイドライン編】【まちの活動を支える基盤施設編】
- 都市戦略「Green Capital Strategy(案)」の設定とまちづくりガイドラインの内容進化(地域貢献項目(案)の設定)

ポイント② 個別整備計画(まちの活動を支える基盤施設編)の時点更新

- 各施設計画検討の深度化・具体化
- 駅前広場区域の検討方針確定や区画整理事業の実施、運用主体の検討等、整備実現に向けた手法の検討

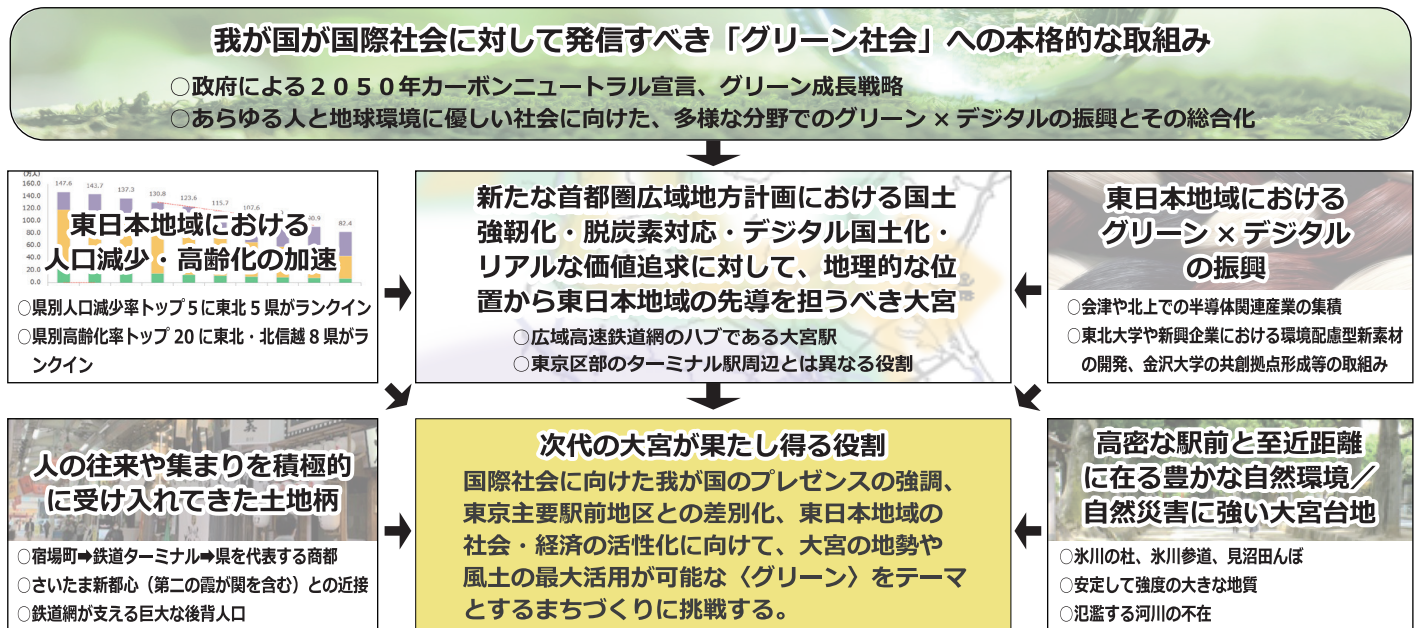


▲大宮GCSプランの時点更新のイメージ

2 新たな都市戦略「Green Capital Strategy (案)」について

「大宮GCSプランの時点更新」に向けた検討において、新たな都市戦略「Green Capital Strategy (案)」を提案しました。大宮駅周辺に求められる役割や大宮らしさを鑑み、我が国のグリーン社会形成の中核となる都市を目指します。ここでは、その都市戦略の考え方についてご紹介します。

①大宮が果たし得る役割



②大宮が目指す将来像（まちづくりガイドラインにおいて基本となる考え方※現時点での案）

グリーン・キャピタル
国内外に発信するグリーン社会先導都市

大宮のまちは、

氷川の社や見沼田んぼなどの豊かな自然環境や災害に強い大宮台地を背景としつつ、鉄道網の要、商都として発展・醸成してきた〈大宮らしさ〉を下地としながら、グリーン社会※の進展に寄与する技術導入と取組みへのリーダーシップを発揮することで、東日本地域の課題解決の窓口になるとともに、首都東京の防災機能の補完を図り、人と地球環境に優しい新たな生活・就業・来街の価値を創造していく。

国内外に向けてグリーン社会を先導する新たな大宮を**グリーン・キャピタル**と称していく。

⇒グリーン・キャピタル（国内外に発信するグリーン社会先導都市）への挑戦

Green Capital Strategy

※グリーン社会とは

地球環境対策を基軸とした脱炭素社会、気候変動適応社会、自然共生社会、循環型社会を広く包含する考え方であり、これらに加えて、超高齢化する我が国の実情を踏まえたあらゆる人への優しさやポストコロナのライフスタイルを喚起するためにグリーン×デジタル技術の導入やソフト施策が取り込まれる社会と定義しています。

③グリーン・キャピタルの取組み

- 1 街と駅をつなぐ多層型の歩行者空間の形成により、誰もが安全安心に心地良く回遊・滞留が楽しめるまちづくり
(回遊性)
- 2 グリーン×デジタル技術を最大活用した環境負荷の低い交通基盤とライフラインネットワークを備えたまちづくり
(交通・環境)
- 3 グリーン関連企業の集積により、グリーン・イノベーションや食品ロス低減・脱炭素型の「商い」が振興するまちづくり
(都市機能)
- 4 グリーン×デジタル技術を駆使し、大規模な災害時に駅周辺の人々の命を守り、首都機能をバックアップするまちづくり
(防災・エネルギー)
- 5 大宮のレガシーである自然や歴史を下地としつつ、グリーン社会のまちなを表現することで感動をもたらす景色があるまちづくり
(景観)
- 6 グリーン×デジタル技術の革新に対応しながら、まちの性能や魅力をマネジメントすることで大宮らしさを強めていくまちづくり
(エリアマネジメント)



大宮駅周辺地域戦略ビジョンシンポジウム 2022 「東日本の中枢都市 大宮の可能性と未来への挑戦」

首都圏に事業所を有する企業を対象にシンポジウムを開催し、大宮における最新の情報やトレンド、そして大宮の「可能性」と「未来」について議論しました。また、大宮の価値を高めるためにブランディングの視点から、大宮についての議論を深めました。

当日の様子は市の公式 YouTube で配信しています



▲パネルディスカッションの様子

【開催概要】

令和4年8月3日（水）15:00～ @ベルヴィ大宮サンパレス/GLANZ 3階ストーリーア

【主な議論の内容】

【第1部 基調講演＋パネルディスカッション】
テーマ「東日本の中枢都市 大宮の可能性と未来への挑戦」

●大宮の可能性を再確認

- ・交通インフラの充実は大きな強み。
- ・オフィス賃料は埼玉だけ上昇。ストックが少なく**伸びしろがある**。
- ・業務核都市から東日本対流拠点へと**国の位置づけが変化**。

【第2部 ゲスト講演（柴田陽子氏）】
テーマ「“勝てる”コンセプトで、選ばれる街をつくる」

●まちづくりにおけるコンセプトの重要性を共有

- ・ブランドとは「らしさ」のかたまり。重要なのは**市場競争力がある、長く続けられる、内部の人が共感できること**。
- ・コンセプトにより**チームでゴールを共有**。



3 今後の予定

令和5年度の主要会議の開催スケジュールと各プロジェクトチーム（PT）の今後の検討テーマについてご紹介します。令和5年度は大宮GCSプラン時点更新版の公表を目標に検討を進めつつ、各PTでは個別整備計画等の検討も深めてまいります。

令和5年度の主要会議の開催スケジュール（予定）

	令和5年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大宮GCSプランの時点更新の動き					案作成	▼議会報告	1か月 パブコメ		▼議会報告		公表	
大宮GCS推進戦略会議					第5回 8/中							第6回 3/中
大宮GCSまちづくり調整会議					第4回 8/上							第5回 3/上
オープンワーキング	オープンワーキング（2回程度）											

各PTの今後の検討テーマ

- まちづくりガイドライン・都市機能PT
 - ・大宮GCSプランの時点更新
 - ・地域貢献項目（案）の具体化 等
- 駅前広場PT
 - ・交流広場の使い方・イメージ
 - ・コンコース階、地下階の整備計画 等
- 新東西通路PT
 - ・新東西通路からまちへの繋がり方 等
- 駐車場ルール検討会
 - ・配置計画の周知・広報・PR
 - ・運用組織の立ち上げ 等
- スマート駅前広場研究会
 - ・駅前広場供用までのステップを見据えた各施策取組方法 等

【会議資料の閲覧について】



本紙でご紹介した各会議の資料や主なご意見は、市ホームページに掲載しています。以下の2つの方法からアクセスできますので、ぜひご覧ください。

①キーワードで検索 ▶ 大宮_GCS

②2次元コードを読み取り ▶



※その他、GCS構想に関するご質問・ご意見等、随時受付けておりますので、下記までご連絡ください。

連絡先：さいたま市 都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課
[TEL] 048-646-3281・3282 [FAX] 048-646-3292